

佐川急便、きょうから「置き配」サービス開始

Edited By LogisticsToday On 2020/05/18

佐川急便は18日、対面の受け取りを基本としていた受取飛脚宅配便、飛脚航空便、飛脚ジャストタイム便を対象に「指定場所配送サービス」を開始する。

同社はこれまでコンビニエンスストアや宅配ロッカーでの受け取りに対応していたが、これに「置き配」を追加。再配達増加と新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、ヤマト運輸や日本郵便では実施されていたが、佐川急便もきょうから同様のサービスを提供する。

個別契約を結ぶEC事業者などから出荷される荷物が対象で、あらかじめ受取人が指定する玄関先や車庫内などに荷物を届ける。配達員は指定場所に配達完了した状態を撮影することで、配達証明とする。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/377137>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.